



IX おわりに

東日本大震災から8か月が経過し、東北地方の港では、市場の活気も戻ってきていると報じられるようになりましたが、まだまだ、多くの爪痕を残しております。福島原発事故による放射能汚染の問題は、まだ終息の目途も立っていません。また、県内の学校においても復興にはまだまだ多くの課題を残しています。

この大震災後、全国各地で防災対策の見直しが叫ばれ、地域の状況に応じて、震災の教訓を次に活かそうとする取り組みが図られているところです。

千葉県教育委員会では、3月11日の東日本大震災が起こった時、どのような問題が発生し、それに対して学校はどう動き、どう克服したか、今後どう対応すべきか等、誰もが経験できない貴重な体験を、早い時期にまとめておくべきではないかと考え、学校や市町村教育委員会等から報告していただきました。

この大震災を振り返ってみると、学校現場の教職員は、今まで体験していない規模の震度や大規模な被害（津波、液状化、コンビナート火災、放射能汚染等）を目の当たりにし、震災直後の混乱の中で、子どもたちの安全確保、避難してくる人々への対応など、懸命に対応してくれました。

この報告をまとめるにあたっては、学校の初期対応とその課題、避難所の運営、震災から学んだこと、今後の対応等について、報告いただくとともに、県教委が把握した被害の状況や各学校の防災教育調査などの資料を基にまとめました。

今後、報告のあった内容から課題を整理して、これからの施策に活かすとともに、各学校、県や市町村の備えや対応がより充実するよう取り組んでまいります。

この記録から、東日本大震災に際しての学校等の取組の一端を感じ取っていただくとともに、今後の防災教育推進の一助としていただければ幸いです。

千葉県教育委員会

□ 執筆等協力者

※ 敬称略，掲載順

所 属	役 職	氏 名
県教育庁教育振興部特別支援教育課 (前 旭市立飯岡小学校)	指導主事 (教頭)	遠藤 和宏
旭市立飯岡中学校	校長	梶山 定一
県立長生特別支援学校	校長	永吉 諒
県立浦安南高等学校	教頭	高橋 清英
香取市立新島中学校	校長	増田 進一
千葉市立高洲第三小学校	校長	二夕見 茂
浦安市教育委員会		
市原市立若葉小学校	校長	鎌滝 庄司
市原市立国分寺台西中学校	教頭	伊藤 正佳
県立千葉工業高等学校	教頭	菊池 貞介
白子町立白潟小学校	校長	中村 祥一
一宮町立一宮小学校	校長	久我 仁
大網白里町立白里小学校	校長	土井 龍之
県立銚子商業高等学校	校長	青柳 隆
県立東金特別支援学校	教頭	遠山 一郎
県立東葛飾高等学校	校長	芝田 周一
県立千葉高等学校	教頭	平井 敏一
市川市教育委員会		
県立幕張総合高等学校	校長	佐久間 嘉宏
県立安房拓心高等学校	校長	伊藤 昭
県立柏特別支援学校	教頭	砂川 博延
県教育庁教育振興部学校安全保健課	主任指導主事	佐藤 眞弘
県教育庁教育振興部指導課	指導主事 指導主事 S C S V ^{※1} S C ^{※2}	小田 将史 森 裕嗣 寶川由美子，井合鈴子 山崎さなえ，崔明美， 宮田はる子，岡本かおり
県教育庁企画管理部福利課	副主幹	岩瀬 雄三
県教育庁教育振興部学校安全保健課	指導主事	長谷川 信
千葉県高等学校長協会 管理運営部会		

※1：スクールカウンセラー・スーパーバイザー

※2：スクールカウンセラー